

地域活性化伝道師プロフィール		分野	地域産業・イノベーション・農商工連携		農・林・水産業	
			地域医療、福祉・介護、教育	◎	観光・交流	
			地域コミュニティ・集落再生		環境	◎
			地域交通・情報通信		まちづくり	
ふりがな		やはら しょうじ				
氏名		矢原 正治				
所属	名称	熊本有用植物研究所				
	役職	所長				
連絡	住所	〒 869-1101				
		熊本県菊池郡菊陽町津久礼146-14				(自宅)
	連絡先	E-mail yaharashoji[アットマーク]gmail.com				
		TEL 080-2711-5248		FAX 096-232-2053		
連絡方法		E-Mailでお願いします				
略歴		熊本大学 薬学部 薬用植物園(薬用資源エコフロンティアセンター)センター長、准教授 熊本大学 環境安全センター 兼務教員及び委員、安全委員会委員長 など 熊本大学薬学部 環境安全委員会委員長 熊本大学薬学部 環境 ISO14001取得委員会 委員長、運営委員 熊本学園大学／湖東学園 非常勤講師 をしていた。 2001年6月1日 熊本大学環境保全センター 助教授 ～2006年3月31日 2003年4月1日 熊本大学大学院薬学教育部附属薬用植物園 園長 ～2010年3月31日 2010年4月1日～熊本大学薬学部附属薬用資源エコフロンティアセンター准教授／センター長 2014年7月9日～ ネパール ポカラ大学理工学部(薬学)客員教授 2015年3月31日 熊本大学 退職 2015年4月1日～2016年3月 熊本大学薬学部 (客員教授、学術研究員) 2016年4月～ 熊本大学生命科学科(看護学科)非常勤講師 2016年6月～ 杉養蜂園 学術顧問 2016年10月～ 熊本県立大学 環境共生学部食健康科学科 研究員 2017年6月～ 山口東京理科大学 薬学部設置準備室 特命教授 2018年2月～ ネパール AITM 大学 客員教授 2018年4月から 山口東京理科大学 薬学部 特命教授、薬用植物園管理者 2020年3月 山口東京理科大学 退職 2020年4月 自宅にて、熊本有用植物研究所 所長 2016年～2023年現在 研究員：熊本県立大学 環境共生学部 環境共生学科 環境資源学専攻 石橋研				

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

	客員教授(ネパール): ポカラ大学 保健学部、Kantipur Valley College		
著作・論文等	<著書> 1. 熊本大学放送公開講座, 薬用植物－医薬をささえるもの, 熊本大学, PP 65-75(1990). 2. T. Nohara, S. Yahara and J. Kinjo, Saponins: Chemistry and Biological Activity, G.R. Waller and K. Yamasaki ed., Plenum Pub. Co., New York, 404, 263-276 (1996), Bioactive saponins from solanaceo		
取組概要	1) 2016年～農場(畑)での薬用植物・有用植物の栽培、育種の研究 2) 認定NPO法人 阿蘇花野協会での阿蘇の草原再生(草刈り、草集め、野焼き)と有用植物の調査&観察会、副理事 3) 薬用植物を知ろう in 熊本を毎年一回開催しています(2022年は22回目) 4) 八幡薬剤師会の皿倉山での薬用植物観察会の講師を担当 5) NPO法人 環境圏研究所 湯山での森林環境改善の作業&講師 6) NPO法人 アーユルシード生活環境研究所 代表		
メッセージ	有用植物を利用し、環境を考える:お時間がありましたら、連絡をし、お茶でも飲み畑にお立ち寄りください。		
関連ホームページ	https://sites.google.com/view/yaharanyakusou/ https://www.tamtam39.com/ https://www.instagram.com/tamtam_room/	活動エリア	九州・山口

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。